

英語 (English)

基盤英語 (Basic English)

(工((機A)1年))

田中 孝雄・非常勤講師

1単位 前期 水 1・2

(平成 19 年度以前の授業科目:『基盤英語』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前)の授業科目:『英語 (1)』)

【授業の目的】さまざまなテーマのエッセイを読み、現代のイギリスという国やイギリスの日常生活についての基本的な知識を習得する。

【授業の概要】イギリスの文化を People, Places, Recreation, Modern Life, Issues という 6 つのテーマで学ぶ。

【キーワード】イギリス, 文化

【先行科目】[先行科目]

【関連科目】[関連科目]

【到達目標】現代イギリス文化を理解する。

【授業の計画】

1. Introduction
2. Fashion
3. Music
4. Literature
5. Obsession with celebrities
6. Trendy East London
7. Olympic Park
8. Church Attendance ; National Trust Properties
9. Holidays at Home ; Holidays Abroad
10. Television ; Food and Drink
11. Mobile-Phone Culture ; The Modern Family
12. Housing Market ; Taxation
13. Binge Drinking ; Climate Change
14. Recycling ; Changing Demographics
15. 期末試験
16. 総括授業

【教科書】渡辺順子注釈 『変わりゆくイギリス』 南雲堂 2009 年 1,800 円+税

【参考書等】安東伸介他著 『イギリスの生活と文化事典』 研究社出版 1983 年

【成績評価の方法】学期末試験, 課題発表及び授業への取り組み状況などをもとに総合的に評価する。

【再試験の有無】無

【受講者へのメッセージ】毎回, 出される課題を準備し積極的に発表することが期待されます。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220845>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 田中 . (オフィスアワー: sp-tanaka@kxe.biglobe.ne.jp)

English

Basic English

(工((機A)1年))

Takao Tanaka · PART-TIME LECTURER

1 unit 前期 水 1・2

(平成 19 年度以前の授業科目:『基盤英語』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『英語(1)』)

Target さまざまなテーマのエッセイを読み、現代のイギリスという国やイギリスの日常生活についての基本的な知識を習得する。

Outline イギリスの文化を People, Places, Recreation, Modern Life, Issues という 6 つのテーマで学ぶ。

Keyword イギリス, 文化

Fundamental Lecture [先行科目]

Relational Lecture [関連科目]

Goal 現代イギリス文化を理解する。

Schedule

1. Introduction
2. Fashion
3. Music
4. Literature
5. Obsession with celebrities
6. Trendy East London
7. Olympic Park
8. Church Attendance ; National Trust Properties
9. Holidays at Home ; Holidays Abroad
10. Television ; Food and Drink
11. Mobile-Phone Culture ; The Modern Family
12. Housing Market ; Taxation
13. Binge Drinking ; Climate Change
14. Recycling ; Changing Demographics
15. 期末試験
16. 総括授業

Textbook 渡辺順子注釈 『変わりゆくイギリス』 南雲堂 2009 年 1,800 円+税

Reference 安東伸介他著 『イギリスの生活と文化事典』 研究社出版 1983 年

Evaluation Criteria 学期末試験, 課題発表及び授業への取り組み状況などをもとに総合的に評価する。

Re-evaluation 無

Message 毎回, 出される課題を準備し積極的に発表することが期待されます。

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220845>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Tanaka . (Office Hour: sp-tanaka@kxe.biglobe.ne.jp)